

極小から大型プラスチックまで 素材に合わせて精密切削加工

精密プラスチック加工において、業界屈指の技術力を誇る日本プラテック。精密切削加工で高度な技術を誇り、極小サイズから直径1,500mmに及ぶ大型まで対応可能だ。多品種少量生産に特化し、年間受注生産は2,000~3,000種にも上る。

素材も、汎用樹脂素材から耐熱温度150度以上で長期使用可能なスーパーエンブラまで幅広く対応。エンジニアリング思考をベースとした素材情報と加工技術の提案力で、大手メーカーをはじめとする取引先からの信頼も厚い。

住所 | 〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通3-13-23
TEL | 06-6993-2931 FAX | 06-6993-2934
創業 | 昭和44年10月 設立 | 昭和46年9月
資本金 | 1,000万円 従業員 | 28名
HP | <http://www.nihonplatech.co.jp/>

■主な事業内容
各種合成樹脂精密切削加工および切断素材販売

■主な取引先（納品先）
設備機械メーカー



金属加工

プラスチック加工

機械

部品部材

生活・環境

極み

営業に特化した 部門を持たず社長自ら 顧客と直接対話

技術力に加え、営業部門を持たない独自のビジネスモデルも同社の特徴。大手樹脂メーカーや専門商社とのパートナーシップを軸に、社長自ら積極的に顧客と直接対話を行う。「目の前の仕事を大切に」「顧客の納期に合わせる」の経営方針の実行も徹底している。

取り
組み

地域産業の活性化を推進。 官民一体で技術者を 支える

社長が守口市真商工会議所副会頭を務める企業として、地域産業の活性化に尽力。警察との連携による特殊詐欺防止などの防犯活動にも取り組む。官民一体となった人材育成にも力を注ぎ、地域のものづくり産業の維持発展に向けて積極的な活動を展開中だ。

今後の
展開

少数精鋭の体制を 重視し、確かな 技術継承を目指す

事業承継を見据えた体制整備を進める中、少数精鋭による確実な技術伝承を重視している。今後は、さらに若手技術者が挑戦できる環境づくりと、女性が活躍できる職場づくりに注力していきたい考えだ。規模の拡大よりも、質の高いものづくりの継続を目指す。

日本プラテック株式会社

WEBサイト



代表取締役
高梨 憲春さん

日本の中小企業が築き上げてきた 誇り高き技術力を次世代に

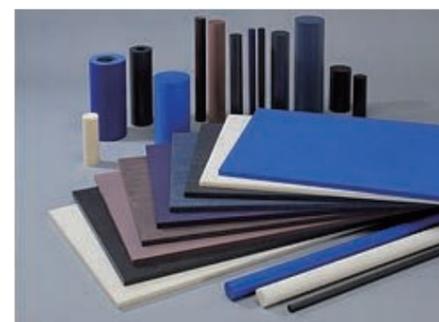
私は、警察官として世のため人のために勤めた後、昭和45年に入社しました。家業を継ぎ、製造業で社会貢献しようと決意したことをよく覚えています。

昭和52年には、先代である兄から事業を承継。地域やお客様を大切にする経営を心がけてきました。おかげさまで、長きに渡って日本全国のさまざまな企業とお取引を続けさせていただいています。

精密プラスチック加工には、繊細な技術が必要です。当社に限らず日本の中小企業が築き上げてきた技術力に誇りを持ち、次世代に引き継ぐ。それが、ものづくりに携わる私たちの使命だと考えています。



NC正面旋盤



各種合成樹脂の取扱い



精密切削加工品

ポイント

福利厚生・働く魅力 職場環境

働きやすさ重視で
環境と制度を整備
技術習得の支援も



当社には28名の従業員が在籍し、その多くが30分~1時間圏内から通勤。通いやすさも働きやすさとなっている。また、労働基準法に基づいて法定休日を遵守し、休みは土・日・祝日。基本勤務時間は8:30~17:30、残業はほぼゼロという体制だ。年次の忘年会など、従業員同士が交流できる機会も設けられている。

また、プラスチック加工未経験者でも、じっくりと技術を習得することができる教育体制を整備。「会社は働く場所や環境を提供する存在である。従業員は自ら考え自身の目標を持って働く」というポリシーの下、将来の独立も視野に入れた高度な技術力を持つ人材の育成を推進している。